KAEDE TSUSHIN 22

# 楓通信.22



## 日光湯元ピジターセンター奥日光の精報誌 NO.22

1999.7.29

年 6 回発行/一部 5 0 円 年間購読会費 1 0 0 0 円 (6 回分・送料込) 年間購読のお申し込みは、氏名・住所・電話番号を明記の上、郵便振替にて<u>自然公園美化管理財団あて</u>に会費をご送金ください。 (年途中からでもどうぞ)



振替NO. 00370-3-7232 環境庁 日光湯元ビジターセンター

〒 321-1662 栃木県日光市湯元 Ta:0288-62-2321 Fax:0288-62-2378

## 自 然 情 報

## 公在ごよみ公

		· ·
ハンゴンソウ (きく科)	8/上~9/上	菅沼、湯元、白根山
キオン (きく科)	8/上~9/上	湯元
アキノキリンソウ (きく科)	8/上~9/上	湯元、太郎山
シロヨメナ (きく科)	8/上~9/上	千手ヶ原
ゴマナ (きく科)	8/上~9/上	湯元
トネアザミ (きく科)	8/上~9/上	湯元、小田代
ウメバチソウ (ゆきのした科)	8/中~9/上	戦場ヶ原
ノコンギク(きく科)	9/上~9/下	湯元、戦場ヶ原

菅沼登山口付近に群生しているキオン・ハンゴンソウは、毛虫にだいぶ食べられてしまっています。今年は花がつかなそうです。

(昨年の台風の時にたまった水の影響で、小田代のノアザミもあまり良くありませんでした)

#### 紅葉



#### \*草紅葉(くさもみじ)

木が紅葉する前に色づくのが草。特に小田代原では、色々な種類の草が微妙な土壌の違いに応じて住み分けをしているので、複雑な模様になりとてもきれいです。見頃は例年だと9月中~下旬。秋の渋滞の始まる前に、ゆっくりいらっしゃってください。

#### \*樹木の紅葉

日光は標高差があるので、高いところや 寒いところから順々に紅葉が見られます。 今までの様子から見頃を予想してみると…

白根山 9/中~10/上

湯元温泉 10/上~10/中

戦場ヶ原 10/中~10/下

竜頭の滝 10/上~10/下

西/湖 10/中~10/下

中禅寺湖 10/中~10/下 頃?

#### バカ

誰かのことではありません。実のことです。 自分で移動できない植物は、タネを地面に落 とすのにも色々な手を使って、何とか広い範囲 に子孫を残そうとがんばっています。その方が、 自分の種が(タンポポならタンポポが)生き残 れる確率が高いからです。

タンポポやカエデのように風を利用したり、ヤマブドウのようにおいしい果実になってそれを食べる動物に運んでもらったり、キツリフネのようにパーンとはじけて飛んでいったり(ホウセンカみたい)、いろんな方法があります。この辺りで言う「バカ」とは、キンミズヒキやヤブジラミなど、動物にくっついて運んでもらう 'ひっつきむし'のこと。この時期には、探さなくとも歩けばくっついてきます。子供の頃、誰かの背中にバカで「バカ」と書いた思い出がありませんか…?(私はある)

それにしても、どうして「バカ」なのかがわ かりません。よっぽど服につきまくってムッと したのか…誰か知っていたら教えてください!

#### 冬の鳥

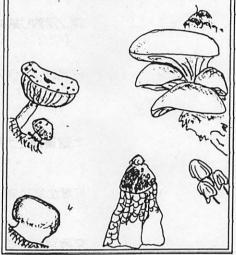
10月になると湯ノ湖や中禅寺湖などに水鳥が渡ってきます。スイスイ飛びまわってなかなか見つけられない山野の鳥に比べて、水面にジッとしている水鳥はとても観察しやすいのです。やけに仲のいい2羽がいたり、お尻だけ水面に出して餌を食べていたり、遊び相手のほしい孤独な飼い鳥のコブハクチョウに追いかけ回されたり…(?)。見ていて飽きることがありません。

ちなみに、去年観察されたのはこんな鳥でした。 マガモ (これだけはなぜか一年中)、ヒドリガモ、 オカヨシガモ、ホオジロガモ、ハシビロガモ、 キンクロハジロ、ホシハジロ、カワアイサ、 ミコアイサ、オオバン

10月中旬頃、白根山付近ではアトリの群れなどの冬鳥や、思わぬ (移動途中の) 鳥に出会うかもしれません。

#### きのこ

秋、うっそうと茂る木立の中、 よく見ると色とりどりのきの 子が生えている。暗い中をも くもくと歩く時、形やその色 が楽しくさせる。足元でその 森を支えている彼ら。「ふし ぎの国へようこそ」 (下)



#### ホタル

そろそろ日光でもホタルが見られるようになりました。ゲンジよりひとまわり小さいペイケボタルです。 中禅寺湖の湖畔など。

#### 気 候

9月下句~10月上句 奥日光で初霜・初氷

 こんにちは!お元気ですか? みなさんは次のキーワードで何を思い浮かべますか? 「秋」「おとしもの」

今年の秋の散策は「おとしもの」に目を向けてみよう! 色づいた葉、まつぼっくり、虫のゆりかごのおとしぶ み、ヤマブドウの実(ちょっと味わっちゃおう)、カ エデのタネがクルクル ヘリコプター。

林内で、パサッ、カサッ、タネが落ちる音。 あれー大きなウンチがおちている、誰だー!でもちょっと待って、クンクンクン「甘ーい」ブドウジュースのにおいがするよ。クマさん秋の実りをたらふく食べられたんだね!

足元には様々な「おもしろいもの」が落ちているよ。 そっと拾い上げてみて。そこにどんな物語があったん だろうね。そしてこれからどうなっていくんだろうね。 おもしろーい発見をした人は、ぜひビジターセンター へ知らせてね。 (下)

## 日光の催し

8/6(金)

奥日光避暑地のコンサート (日光自然博物館・四季彩ホール)

21(土)

6日はアフリカ・アジアの民俗楽器アンサンブル「フンババ」、21日は ボサノヴァ&ジャズ「西沢早苗とJAZZ4」が出演。入場無料。

-8月の追加 ---

【問合せ:日光自然博物館 0288-55-0880】

9/15 (水)

白根山登拝祭【問合せ: 湯元旅館組合 0288-62-2570】

9/18(土)

天頂の白鳥座と昇るカシオペア座を見よう

日光自然博物館にて19:30より(現地集合)

【問合せ:ふるさとの星を見る会事務局 泊 0288-22-2232、久保田 30-1062】

9/25(土)

湯ノ湖釣り納め大会

【問合せ:全国内水面漁連 湯ノ湖釣り事務所 0288-62-2524】

10/9(土)

日光けっこうフェスティバル (所野運動公園)

花火大会、ゲタ飛ばし大会、芋煮会等が行われる予定です

【問合せ:日光市商工観光課 0288-53-3795】

10/9(土)

大望遠鏡で土星を見よう (霧降メルモンテト 旧メルパルク

19:30現地集合【問合せ:ふるさとの星を見る会事務局 上記参照】

10/9(土)

紅葉の切込湖・刈込湖を歩く

申込は9/25まで 【問合せ:日光自然博物館 0288-55-0880】

10/16(土)

東照宮宵成祭

10/17(日)

東照宮秋季例大祭

10/25 (月)

男体山閉山祭





## キャンプ場



・湯元キャンプ場

~11/初

バンガローは夏期のみ利用できます (問合せ: 湯元ロッヂ 0288-62-2532)

・光徳キャンプ場

~ 9/30

(問合せ:真岡市公民館 0285-82-7151

管理棟事務所 0288-55-0770)

・菖蒲ヶ浜キャンプ村

~10/31

(問合せ:同村事務所 0288-55-0158)

・干手ヶ浜キャンプ場

~10/31

(問合せ:中禅寺湖機船 0288-55-0360) 菅沼キャンプ村

~10/31

バンガローのみ、テントは張れません

(問合せ:同村事務所 0278-58-2958)

丸沼高原オートキャンプ場

~8/末は毎日、~10/初は土日のみ

(問合せ: 丸沼高原スキー場 0278-58-2211)

#### 交 诵

恒例の秋の大渋滞、10/9 (体育の日前 日の土曜)から11/3 (文化の日)あたり は要注意です。特に土・日・祝日は、日光駅 から湯元まで5、6時間かかることもありえ ます。よっぽど覚悟していらっしゃるか、時 間をずらして上り下りした方が良いでしょう。 と言っても、皆さん朝は早いので6時頃には イロハ坂が混み始めます。帰りは8時を過ぎ ればすいてくることが多いので、ゆっくりお 風呂にでも入って行っては…?イロハ坂間に はトイレがありません (明智平、馬返のみ) ので、渋滞に巻き込まれそうなときはご注意 下さい。

## ニュース

#### \*9月・10月の工事予定

中禅寺湖西統合桟橋整備工事 ~12/末

日光パークボランティアのボランティアハウスの

工事が湯元で進行中。8月中に完成する予定です。

#### \*定点写真ポイント移動

今まで電気柵がじゃまになってしまっていた小田代原 の定点写真ポイントが、バス停に近い車道沿いに移さ れました。定点写真の収集にぜひご協力ください。

#### \*奥日光のハイキングマップ発行

ビジターセンタースタッフ手作りの、奥日光のハイキングマップができあがりました。裏面は公園内でのマナーについて、クイズ型式でカクニンできます。カウンターにて販売しています、ご利用ください。

#### まだまだ募集中です!

### ▼クリーンキャンペーン ボランティア

8/1 (日) 10:00~15:00 デモ清掃等を行い、利用者に ポイ捨て防止を訴えます 仮装して来てね!

#### ▼森で作った楽器でサンバ

一自然の材料を

ちょっとした工夫で楽器に~

8/18 (水) 10:00~15:00

詳しくはビジターセンターまで お問い合わせください。

## 読者の声

〈いろは坂のニホンカモシカ〉

平成11年5月6日午後、湯元ビジターセンターからの帰り道、いろは坂「う」のカーブに通りかかった時、崖の上に「ああ、シカがいる。」と思った。近づくと、なんと!冬毛に覆われたニホンカモシカだ。いろは坂は駐車禁止だったが車を止め、カメラにフィルムを入れ望遠レンズを付け

て夢中でシャッターを切った。撮影中、何台も バスや乗用車が通過しているのに、カモシカは カメラに目線を送ってくれた。その数分後、ゆ っくりと華厳渓谷の方へ立ち去った。

後でNPVの室井先生に聞くと砂防工事の 為、第1いろは坂付近をうろうろしてたのだろ うとのことだった。

私にとってニホンカモシカの出現は日光での 最大のシャッターチャンスだった。



[イラスト・文 群馬県館林 吉羽光郎さんより]

読者の方からのリクエストで出来たこのコーナーですが、毎回載せる記事が無く、やっと今回復活しました。 吉羽さん、どうもありがとう!

日光でor家で起こったこと、フシギに思ったこと、ビジターセンターや楓通信への提案、感想など、どんなことでも結構です、気軽に声をお寄せ下さい。どうぞよろしく!

## 公園班から

〈ポイ捨てやめっぺ Ⅱ〉

楓通信を購読されている方は、ほとんどの方が自然が大好きで大好きでたまらなく、アウトドアライフを楽しまれている方ばかりだと思います。

私の趣味に風景写真があります。奥日光は写真撮影のメッカでもあり、戦場ヶ原、小田代原、竜 頭滝、数え上げたらきりがありません。ある風景に感動する、しかし理想通りの完璧な風景に出会 えることはまれです。あそこに樹があれば、もっと良い光があれば、雲がたなびけばなぁ!そんな 事を思いながら、目前の風景をあらゆる技術を駆使して最高に表現しようとするのですが、構図も 完璧、光も良し、さあシャッター、という時になって、ん、空き缶があるやないの、しかも立入禁 止、もしくは川の中だったりして、取り除くことが出来ず、くやしい思いをした事が多々あります。

小田代原展望台、戦場ヶ原展望台にはカメラマンも多く、彼らの去った後にはフィルムの空き箱 やタバコの吸い殻、弁当の残りなどが残っていることもよくあります。なぜ美しい景色を撮りに来 て、恩を仇で返すような事をしていくのか?同じ写真家として悲しくなってしまいます。そんな時、 私は写真の前にまずゴミを拾い、風景よりもゴミがないか探すようになってしまいました。(悲し い、いや、うれしい職業病?)

いつまでも美しい自然を観るために、感動するために、自然に生かされているんだと実感するために、

自然と共存していく為に、

太古の地球にゴミなどなかった、ポイ捨てやめっぺ!



(公園班 橋本芳和)

## 日光パークボランティアから

(ある日の戦場ヶ原での人間ウォッチング)

- ・木道を駆け足で通り過ぎる修学旅行の一団
- ・拡声機で解説する添乗員さん
- ・愛犬のロープが絡み合うお二人さん さてここは片側2車線の銀座通り? もっと、ゆっくり自然を観てもらいたいもの です。 (金子)



### 一冊の本

「蝶の生活と自然」 長谷川順一 著 栃の葉書房 ¥6,000

6月の「奥日光の植物とシカ食害観察会」 の講師をしていただいた長谷川先生の本で す。蝶の生態を写真とともに紹介。蝶もき れいだけど、幼虫があまりにもかわいくて お気に入り(坂)。後半では蝶にとどまらず、 森林の枯死やシカの問題についても述べら れています。

## 昔の話 聞いを話

その七、紀元二千六百年の芸術品 の話

(教えてくれた人:湯元レストハウスの赤坂毅さん)

紀元2600年の記念事業として(※未来の話ではありません!西暦1940年のこと。おじいちゃんに聞きましょう)、宮内省帝室林野局(当時この辺一帯の山も川も、全部まとめてここが取りしきっていました)が '山の家' をつくりました。大雪山、大杉谷、乗鞍、そして日光に。このうち、日光と大雪山の2か所に現在も建物が残っています。

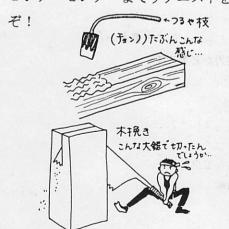
竜頭ノ滝上にある「竜頭山の家」は、59年経った今でも現役で使われています。入るとすぐに 暖炉があり (今でも大活躍!)、柱や梁、腰板などにはミズナラの大木が贅沢に使われています。その材木は木挽きで切られ、表面はチョンノ [下の図を見てね] でいい感じに仕上げられました。すべて当時の大工さんの手作り。この雰囲気のいい建物は、日本人ではなくドイツ人の設計とのことです。(ここら辺のことは山ケイ17号!に載っているそうです。どうしても読みたい方は、国会図書館へ…)

そしてもう1軒、「湯元山の家」というのもありました。やはり竜頭山の家と同じように、暖炉があったりミズナラが使われていたりしたそうです。最後は国立公園協会が運営するユースホステルとして利用されていました。中でワカモノがギターでも弾いていたのでしょうか…。現在、その場所には'休暇村日光湯元'という大きな宿泊施設が建っています。

赤坂さんはこれらの建物を「昔の大工さんの芸術品!」と絶賛。ちなみに、赤坂さんのお父様は 中禅寺湖畔の西六番別荘(大正時代から、在日外国高官、皇族、華族などの日光での社交場となっ た「東京アングリング&カンツリー倶楽部」の幹事、ハンス・ハンターの別荘)や旧養魚場の事務 所など、奥日光の由緒ある建物をつくったときの大工さんのひとり。他にも面白そうなお話がある

かも…。聞いてみたいことのある方は、

ビジターセンターまでリクエストをどう





現在の章頭山の家

7/20実施 「クリーン大作戦(光徳周辺)」の収穫 可燃物 大袋6、不燃物 大袋7 (パイプ2袋分含む) でした。 ご協力ありがとうございました!



# 日光湯元ビジターセンター 99年 9月・10月の催し



B

5

早朝散策

12

早朝散策

19

早朝散策

26

早朝散策

8

早朝散策

10

早朝散策

17

早朝散策

24

早朝散策

31

早朝散策

月

13

20

27

Я

9 9

早朝散策

18

25





動物に詳しい団長のもと、うんちや通り道を **手がかりに、動物の生活を推理してみよう** 

日にち 9/25 (土)

10:00~15:00

9:45受付開始

湖元周辺

日光湯元ピジターセンター

手塚牧人氏 (動物研究家)

大人1000円 小中学生800円

定 員 20名

雨天時 小雨决行

予約が必要です その他

清掃登山(五色沼)

一足早い山の紅葉を楽しみながら、 がんばってゴミも拾います。

日にち 9/23 (木・祝)

時間 7:15~15:00

7:00受付開始

場 所 菅沼登山口~五色沼

定 員 20名

雨天時 小雨決行

その他 予約が必要です

健脚向きです!

早朝湯元散策

湯元温泉内をスタッフがご案内。寝起きの 頭と体にもやさしい、ゆっくりペースです。

日にち 9・10月の毎週日曜と10/11

間 6:30~7:30

湯元温泉周辺

日光湯元ピジターセンター前

雨天時 雨天中止

その他 予約は必要ありません



10月は、人も車も(ゴミも?)1年で一番多い月。 お店で買わずに、自分で履き物を作りましょう 皆さんのご協力が必要です! 1日コース①では、実際に履いて歩いてみます

日にち の10/2(土)

②10/9、23 (第2·4土曜)

の手作りわらぞうりでお散歩しよう

②わらぞうり作り

時 間 ①10:00~15:30

9:45受付開始

@13:30~16:00

場 所 日光湯元ビジターセンター、湯元

参加費 300円

定 員·①20名

②各回10名

雨天時 雨天決行

その他 予約できます



日にち 10/22 (金)

時間 9:00~14:30

8:45受付開始

場 所 竜頭ノ滝~中禅寺温泉

日光自然博物館前

参加費 無料

定 員 30名

雨天時 小雨決行

その他 予約が必要です



B

#### スライドとお話

日光の自然に関するスライドを上映 スタッフがわかりやすくお話しします

日にち 9/4, 11, 18

10/16,30 (すべて土曜)

時間 16:00~16:30

場 所 日光湯元ピジターセンター内 レクチャールーム

その他 予約は必要ありません

入場料 無料

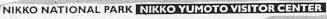


開館時間(平日・休日)9:00~16:30

(土曜・休前日)9:00~17:30

水曜日は休館日です(祝日は開館します)





日光湯元ビジターセンター 環境庁

9

\*

8

15

22

29

10

\*

13

20

27

火

14

21

28

火

12

19

26

〒321-1662 栃木県日光市湯元 TEL: 0288-62-2321 FAX: 0288-62-2378







3

10

17

24

金

15

22

クリーン

29

9

16

23

清掃登山

30

\*

14

21

28







±

4

スライド

1 1

スライド

18

スライド

25

動物探偵団

±

2

ぞうりで散

9

ぞうり(半日)

16

スライド

23

ぞうり(半日)

30

スライド





## 五色沼清掃登山 (健脚向き)



金精道路

五色温

岩元

前自提出

湯元人

苍沼

るかかという也

白根山

一足早い山の上の紅葉を楽しみながら、 菅沼からの一般的な登山道をゴミ拾いして歩きます。

主 催 (財)自然公園美化管理財団

日光パークボランティア活動運営協議会

日 時 平成11年9月23日(木·祝)

集 台 白根山菅沼登山口

参加 曹 無料

算集人数 20名

**スケシュール** 7:00 菅沼登山口にて受付開始

7:15 開会

7:30 出発

√ (行きはゴミを拾わずに登山します)

弥陀ケ池

五色沼(昼食)

ゴミ拾い開始

弥陀ヶ池

1

15:00 菅沼登山口着・解散

持 ち 物 昼食、飲み物、おやつ、リュックサック、雨具、敷物

(火バサミ、ゴミ袋など、清掃に必要な道具はこちらで用意します)

申込方法

参加希望の方は、電話かFAXにて次の事項をご連絡ください。 ①氏名 ②年齢 ③性別 ④住所 ⑤電話番号(あればFAX番号) ⑥集合場所までの交通機関 ⑦この催しをどこで知ったか

グループの場合はまとめてお申し込みください。

その他

- ◆ 湯元までバスでいらっしゃる方は、集合場所までの交通手段について ご相談ください。
- 雨天中止です。

22日の宇都宮地方気象台午後6:30発表の天気予報(午後6:30から9:30まで聞けます)で、23日午前6:00から12:00までの、栃木県北部の降水確率が50%以上の時は中止です。(2028-177) 聞きそびれた場合や不明の場合は、22日午後7:00から9:00の間にビジターセンターまでお問い合わせください。

#### 環境庁 日光湯元ビジターセンター NIKKO YUMOTO VISITOR CENTER

〒321-1662 栃木県日光市湯元

TEL: 0288-62-2321 FAX: 0288-62-2378

## 奥日光動物探偵団

日中、森で生き物に出会うのはとても難しいですね。彼らの生活の跡を見つけるにも ちょっとコツがいりそうです。そこで!動物に詳しい団長のもと、森の中で小動物の通り道や 食事場所、うんちなど、多くの物証を集め、そこから生活環境や動物像を推察してみましょう。 さあ、今ここに「奥日光動物探偵団」結集だー!

主 催 (財)自然公園美化管理財団

日光パークボランティア活動運営協議会

日 時 平成11年9月25日 (土)

集 台 日光湯元ビジターセンター

団 長 手塚牧人氏 (動物研究家)

参加 費 大人1000円、子供(小・中学生)800円

募集人数 20名

スケシュール 9:45 VCにて受付

10:00 開会

出発

金精沢付近へ

途中昼食 14:30 VC着

15:00 解散

持 5 物 昼食、飲み物、おやつ、雨具 (カッパ)、敷物、軍手、帽子、 しっかりした靴 (長靴がベター)、汚れてもいい服装で

申 込 方 法 参加希望の方は、電話かFAXにて次の事項をご連絡ください。

①氏名 ②年齢 ③性別 ④住所 ⑤電話番号(あればFAX番号)

至沼田

戦場ヶ原

竜頭ノ酒

中禅寺法

⑥集合場所までの交通機関 ⑦この催しをどこで知ったか

グループの場合はまとめてお申し込みください。

その他

- ◆ 当日の状況により、スケジュールを一部変更する場合があります。
  - ・キャンセルされる場合はお早めにご連絡下さい。 前日以降のキャンセルは、キャンセル料 (参加費の半額) をいただきます。
  - ◆ 小雨決行です。不明の場合は、当日朝6:30以降にビジターセンターまで お問い合わせください。

## 環境庁 日光湯元ビジターセンター NIKKO YUMOTO VISITOR CENTER

湯元温泉

いろは坂

男体山

中禅寺温泉

〒321-1662 栃木県日光市湯元 TEL: 0288-62-2321 FAX: 0288-62-2378

## 手作りわらぞうりでお散歩しよう

いつもはお店で買っている履き物を、自然の材料から自分で作ります。 最後には実際にそれを履いて、湯元を散歩する予定です。がんばって作ってくださいね!

至沼田

戦場ヶ原

商頭 / 通

主 催 (財)

(財) 自然公園美化管理財団

日光パークボランティア活動運営協議会

日 時

時 平成11年10月2日(土)

集合

日光湯元ビジターセンター

参加 費

300円

募集人数

20名(小学校3年生以上)

スケジュール

9:45 ビジターセンターカウンターにて受付開始

10:00 クツで集合、開会

作業開始 (途中昼食)

わら打ち

わらをなう練習 (難関!)

ぞうりを編む

14:30 作業終了

わらぞうりを履いて散歩に出発

15:30 ビジターセンター解散

ぞうりで帰宅(?)

持ち物

お弁当、飲み物 (ご自由に)

はさみ (グループなら2, 3人で1つあればOK)

わら、わら打ちの道具、鼻緒用の布等はこちらでご用意いたします。

布はご自分で気に入ったものを持ってきても構いません。

(薄いものの方が作りやすいようです)

申込方法

参加希望の方は、電話かFAXにて次の事項をご連絡ください。

①氏名 ②年齢 ③性別 ④住所 ⑤電話番号(あればFAX番号)

⑥集合場所までの交通機関 ⑦この催しをどこで知ったか

グループの場合はまとめてお申し込みください。

その他

- ◆ 当日の状況により、スケジュールを一部変更する場合があります。
- ◆ キャンセルされる場合はお早めにご連絡下さい。前日以降のキャンセルは、キャンセル料(参加費の半額)をいただきます。

## 環境庁日光湯元ビジターセンター

NIKKO YUMOTO VISITOR CENTER

湯元温泉

いろは坂

男体山

中禅寺温泉

荒山神社

〒321-1662 栃木県日光市湯元 TEL: 0288-62-2321 FAX: 0288-62-2378



## クリーンハイキング 中禅寺湖北岸



FY101

博物館

博物館

有学生

בלילים בן

111

里体山

上り行い

菖蒲ヶ浜

中禅寺湖

10月後半、中禅寺の紅葉は真っ盛り。美しい湖畔の風景を楽しみながら、ハイキングとゴミ拾いを兼ねたボランティア活動に参加してみませんか? 週末の混雑を避け、比較的すいている平日にゆっくりいらっしゃってください。

一湯元人

中禅寺湖

主 催 日光市

(財) 自然公園美化管理財団 日光パークボランティア活動運営協議会

日 時 平成11年10月22日(金)

集 台 日光自然博物館(中禅寺温泉)

参加 費 無料

募集人数 30名

スケシュール 8:45 自然博物館前にて受付開始

9:00 開会

9:30 船で大尻発

↓ (遊覧船)

9:50 菖蒲ヶ浜着

大崎

14:30 自然博物館着・解散

持 ち 物 昼食、飲み物、おやつ、リュックサック、雨具 (火バサミ、ゴミ袋など、清掃に必要な道具はこちらで用意します)

申 込 方 法 参加希望の方は、電話かFAXにて次の事項をご連絡ください。

①氏名 ②年齢 ③性別 ④住所 ⑤電話番号(あればFAX番号)

⑥集合場所までの交通機関 ⑦この催しをどこで知ったか

母ビジターセンターまたは日光市市民課まで

日光市市民課

日光湯元ビジターセンター

TEL 0288-54-1111(内線 126)

TEL 0288-62-2321

FAX 0288-53-2057 FAX 0288-62-2378

グループの場合はまとめてお申し込みください。

その他

- 小雨決行です。不明の場合は当日朝6:30以降にビジターセンターまで お電話下さい。
- 行きの遊覧船代はこちらで負担いたします。
- 車の方は、自然博物館脇等の有料駐車場に駐車していただくことになります。この駐車料金(1回310円)は各自の負担となります。
- ◆ 当日の状況により、スケジュールを一部変更する場合があります。
- キャンセルをされる場合はお早めにご連絡下さい。

## ひとことノートより

1999. 7. 2

珍しいものを見ました。戦場ヶ原の自動車道を登ってきたら、鹿が道路を横切りました。 私の約5 m位前です。急ブレーキをかけましたので衝突は避けられましたが、本当に間一 髪のところでした。大きな鹿でした。

1999. 7. 20 みんなで日光に来て楽しかったー。 / / / / またみんなでこようね。 / / / はじめて大きくてふといへビを見てビックリ しっちゃった。

奥日光にはいろんなものがいます。

夜になると、道路にも普通にシカが出てきます。戦場 ケ原の道は真っ直ぐなのでみなさん気持ちよく飛ば していますが、あまりスピードを出さないよう気を付 けましょう。人間がいると怖がってすぐ逃げるのに、 車にはなぜか当たり屋のように(?)向かってくること もしばしば…

#### ありがとうございます!

(ご寄付をいただいた方々) 吉羽光郎さん (カモシカのスライド)、 玉井 さん (スーパー袋)、 林さん (スーパー袋)

### 宇都宮の日の出入り

	出	入
9/18	5:24	17:45
10/18	5:49	17:02

## 気 象

#### 中宫祠 戦場ヶ原 湯 男体山頂 元 平均気温 9 15.0 15.0 13.9 8.3 (°C) 1 0 8. 9 7. 9 7.8 3. 3 降水量 9 3 4 4. 3 1 9. 274 204.5 10 259.6 (mm) 251.8 1 1 9 324.0

## イベント報告

奥日光の植物とシカ食害観察会 平成11年6月26日(土) 講師:長谷川順一先生

この催しを前に、スタッフの私は2つの点で 内心ドキドキしていた。ひとつは、強烈なシカ 駆除論者である長谷川先生の毒気に当たりはし ないかということ、もうひとつは第4土曜なの で低公害バスに乗りきれないのではという点だ った。

さて、千手ヶ浜のバスターミナル近くには、アッと驚くほどのクリンソウの群落に迎えられた。脇にはスタッフのSが泣いて喜びそうなサンショウウオの卵塊がいっぱいの水たまりもあった。湖畔から柳沢川原の昼食場所まで、植物の名前と、それにまつわる話を連発される先生の迫力に皆圧倒された。そして、一面枯れた林床のササやシカの食べないマルバダケブキの大群落などに、皆食害の影響の大きさを実感。

小田代原では電気柵の中にアヤメの花やノア ザミのつぼみなどが見られ、早くも柵の効果が 予感できた。泉門池では車座になって先生の持 論を聞き、戦場ヶ原の木道をトコロテンのよう に押し出されて赤沼へ。

戦場ヶ原は観察会に向かないと反省させられたが、「先生の説明がとてもわかりやすく、シカの食害について考えさせられた」との声が多く、始めの2つの"心配"も杞憂に終わり、ともかくヨカッタ。 (M)

次号は 9月下旬 発行予定